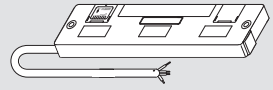
AnyWire System Products Guide（製品説明書）

AnyWire DB A20シリーズ　透過型ピッキングターミナル

A227PB-T02G-P（発光側ターミナル）
A227XB-T02G-C（受光側ターミナル）

取り出し確認入力　取り出し表示灯（緑）



Anywireは株式会社エニイワイヤの登録商標です。

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。

【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

⚠警告　この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意　この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。

⚠警告

○システム安全性の考慮
本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
○設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。

⚠注意

○システム電源
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
○高圧線、動力線との分離
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
○コネクタ接続、端子接続
・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
○AnyWire DB A20シリーズの電源とSBC（Single Bord Controler）やコントローラ等のパラレル信号開閉などに使用しないでください。
互いの電源系を共通化する事によりシステム障害の原因となる場合があります。
○AnyWire DB A20シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

【特　長】

・AnyWire DB A20シリーズに対応しています。
・透過型のピッキングターミナルです。
・遮光時ONします。
・汎用の4線ケーブルで、伝送と給電が可能です。
・伝送距離200m、最大接線台数32セットです。
（必ず一括給電で動作させてください。）

【型　式】

ビット動作

A227PB-T02G-P（発光側）	1点出力	取り出し表示灯（緑）
A227XB-T02G-C（受光側）	1点出力	取り出し表示灯（緑）
	1点入力	取り出し確認入力

【保証について】

■保証期間
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

■保証範囲
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。
ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。
(1)需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
(2)故障の原因が納入品以外の事由による場合。
(3)納入者以外の改造、または修理による場合。
(4)その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

■有償修理
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。
また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

【接続について】

発光、受光ターミナルは、伝送ライン接続用にキャブタイヤケーブルが出ています。
ねじ端子台、リンクコネクタ等で伝送ラインから分岐して接続してください。
また、幹線には線径0.75㎜²以上のケーブルをご使用ください。

■ケーブル仕様

接続用途	シース外径	線数	芯線ケーブルサイズ	ケーブル長	配線色／信号名
伝送ライン接続用	φ6	4芯	AWG #20※	約500mm	G　：黒（伝送ライン－） D　：赤（伝送ライン＋） 0V　：白（0V） 24V　：緑（DC24V）

※AWG #20ケーブルで線を延長しないでください。

■ターミナルケーブル先端に
リンクコネクタを圧接する場合

リンクコネクタ
LP4-YEG-10P
をご使用ください。

■圧接時のピン番号と
信号名、ケーブル色

1=G　（黒）
2=D　（赤）
3=0V　（白）
4=24V　（緑）

図は、
受光側ターミナル
A227XB-T02G-C の例です。
発光側ターミナル
A227PB-T02G-P も同じです。

注意　リンクコネクタの圧接には、安定した圧接状態を得るため専用工具を推奨します。

スズデン株式会社
型式：L-Tool-N

●伝送ライン

AnyWire DB A20シリーズは伝送ライン(D,G)、電源ライン(24V,0V)の4芯で敷設してください。
電源は、汎用DC24V安定化電源でAnyWire専用電源を設けてください。
その際、必要な消費電流の1.3倍以上のAnyWire専用電源を選定してください。

電源重畳伝送による電力を効率よく使用するため、伝送マスタユニットは、棚の近傍に設置する事をお奨めします。

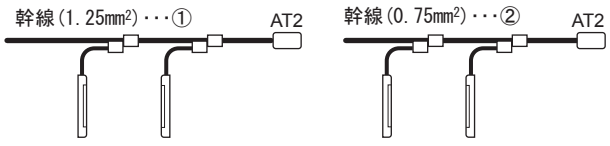
注意　伝送ラインと高圧線や動力線はできるだけ離して敷設してください。
伝送用ケーブルはAnyWire DB A20シリーズ1系統1本として、2系統以上まとめないでください。
いずれも誤動作の原因となります。

D,Gラインは市販の4芯キャブタイヤケーブルが使用できます。
伝送ライン長は、**最大200m(ターミナルケーブルを含めた総延長)**となります。
伝送ライン幹線は0.75㎜²以上のケーブルで幹線を設けてください。
専用フラットケーブル（FK4-075-100,FK4-125-100）使用した場合は、リンクコネクタによりT型分岐が可能です。

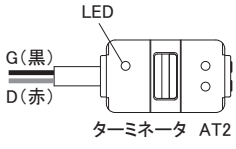
●使用されるケーブルに適合したリンクコネクタを選定、購入してください。

専用フラットケーブル型式

①	1.25mm² 専用フラットケーブル	FK4-125-100
②	0.75mm² 専用フラットケーブル	FK4-075-100



伝送ラインの最遠端にターミネータAT2を接続してください。



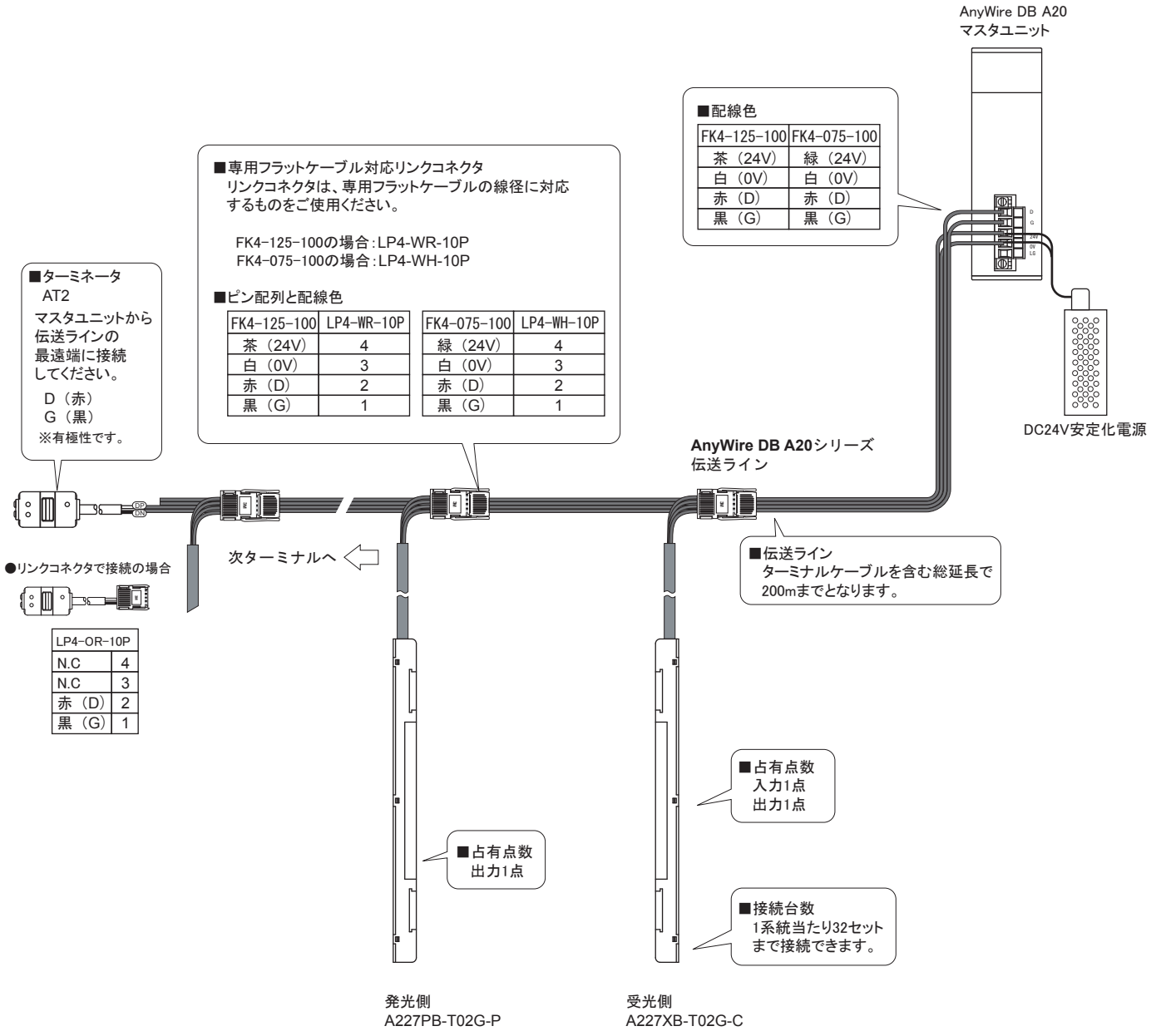
注意
ターミネータ(AT2)は、伝送波形を安定させるためのモジュールです。
伝送ラインで、マスターより最遠端の位置に接続してください。
極性がありますのでご注意ください。(正常時LED点灯)
誤接続は誤動作、故障の原因となります。

●接続台数

伝送マスタユニット1台に対しA227PB-T02G-P、A227XB-T02G-Cを各**32台**まで接続できます。

【接続例】

AnyWire DB A20マスタユニットから、発光側ターミナル(A227PB-T02G-P)と受光側ターミナル(A227XB-T02G-C)までの結線例を示します。
図はリンクコネクタで分岐した場合です。



【アドレス設定】

・アドレス番号はコントローラの入出力メモリマップとの対応をとるためのものです。
・アドレスは、A227PB-T02G-P、A227XB-T02G-Cのアドレス設定スイッチで設定します。
設定された番号は、そのターミナルの入出力アドレスを示し、1点を占有します。
このターミナルでは
ビット単位でのデータ照合、更新
を行ないます。
・1点単位の設定ができます。
・**255は設定できません。**

■設定例

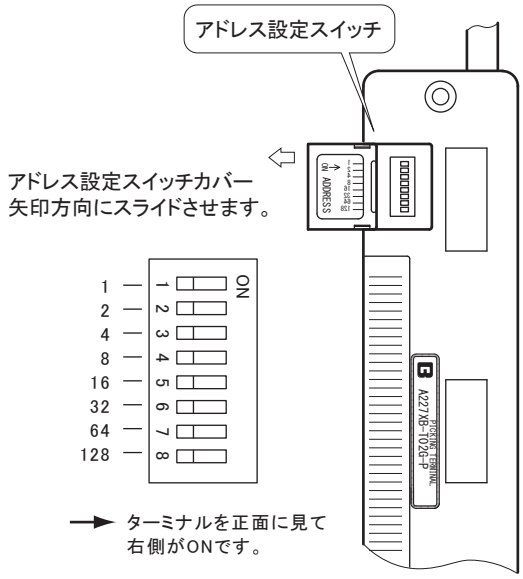
ビットアドレス	スイッチの設定							
	1	2	4	8	16	32	64	128
0								
:	:	:	:	:	:	:	:	:
6		○	○					
:	:	:	:	:	:	:	:	:
254		○	○	○	○	○	○	○

*速度設定はありません。
*自ターミナルの点数を含め最大伝送点数を超えない様に設定してください。

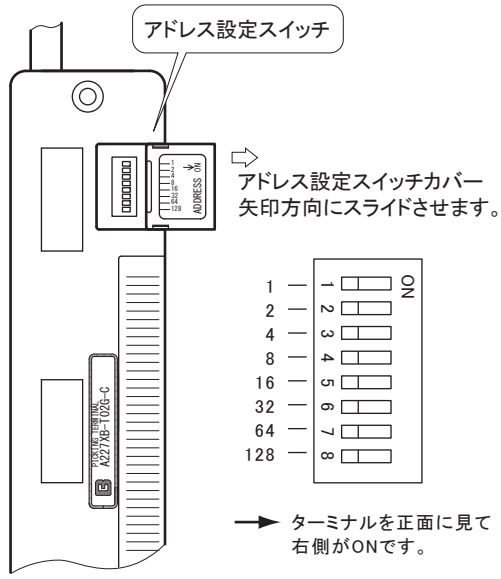
・対となるA227PB-T02G-P、A227XB-T02G-Cのアドレス設定値は必ず同じ値にしてください。
異なると、動作しません。

注意
スイッチの設定を変更する時は、AnyWireシステムの電源を必ずOFFしてから行ってください。
ONのまま行うと誤動作の原因となります。

「取り出し表示灯」は、A227PB-T02G-P、A227XB-T02G-Cに備わっています。
出力信号で点灯します。
「取り出し確認入力」は、A227XB-T02G-Cより出力され入力信号として入力されます。



発光側ターミナル（正面）
A227PB-T02G-P



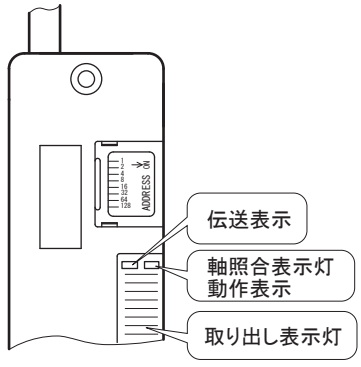
受光側ターミナル（正面）
A227XB-T02G-C

【アドレス設定】

・本機にはモニタ機能があります。
・LINKのランプは下の表のようにシステム状態の表示を行ないます。
・正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。
・受光側ターミナルにある光軸照合表示灯のランプは、発光、受光側ターミナルの光軸が合致し動作状態に移行すると消灯します。
動作状態時は動作表示に変わり、遮光時入力ONとなります。

表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK（緑）	点滅	正常
	消灯	電源断
	点灯	伝送異常
	消灯	
軸照合動作表示（緑）	消灯	合致
	点灯	ずれている
	消灯	入力OFF
	点灯	入力ON

点灯　消灯



受光側ターミナル（正面）
A227XB-T02G-C

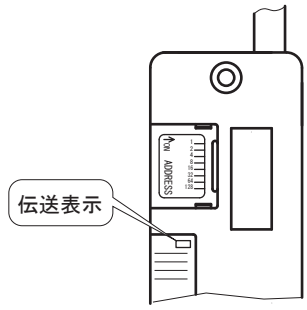
【設置と検出について】

検出位置は、1ターミナルに3箇所あります。
発光側、受光側の光軸を合わせて設置してください。
光軸が合っているかどうかの確認は、受光側にある
光軸照合表示灯で行えます。

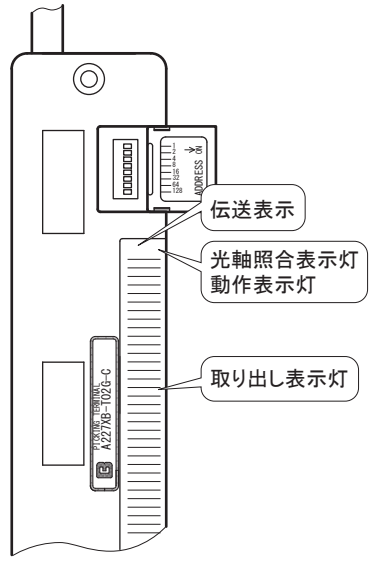
発光側ターミナルは、伝送クロックを受信した時点より
伝送表示が点滅し動作状態となります。

受光側ターミナルは、伝送クロックを受信すると伝送表示が
点滅すると同時に光軸照合表示灯が点灯します。
そして発光側からの光信号を受光すると、まず初期設定
機能が動作し約1秒後に消灯して動作状態となります。
動作状態になった後は、遮光により点灯（ON検出）します。

光軸照合表示灯が消灯しない場合は、
・光軸の再調整
・発光側ターミナルと、受光側ターミナルのアドレスが合って
いるかどうか確認を行ってしてください。



発光側ターミナル（正面）
A227PB-T02G-P

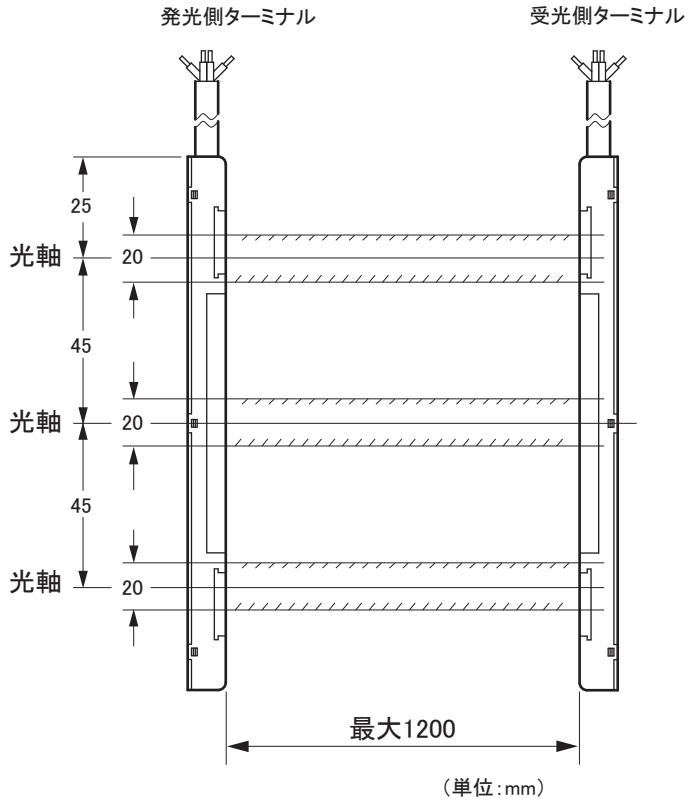


受光側ターミナル（正面）
A227XB-T02G-C

検出の際は、3箇所の位置（▨エリア）において、
いずれかの位置を0.2秒以上確実に遮光してください。

注意

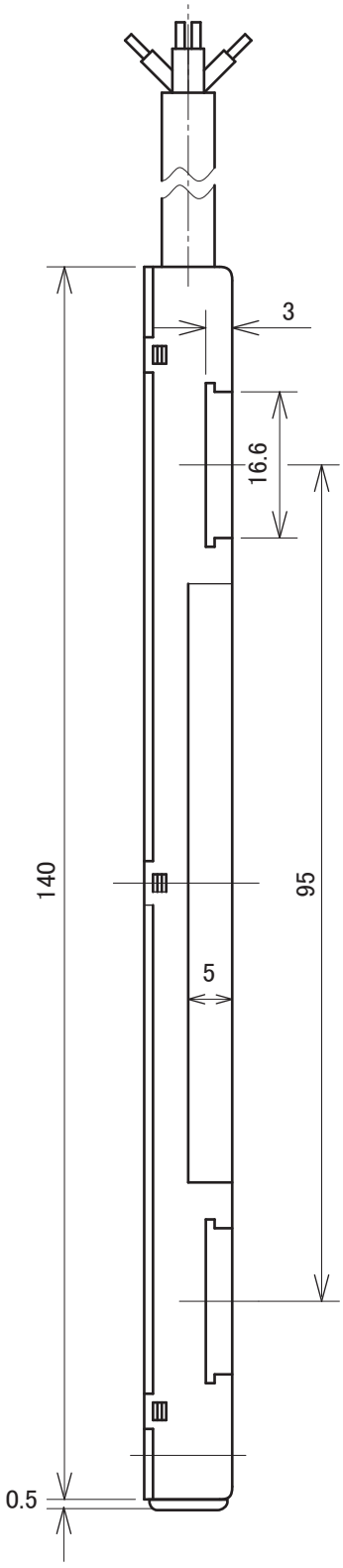
本体とケーブルを無理に
引っ張らないでください。
また、ケーブルが引っ張ら
れた状態のまま固定しないで
ください。
故障の原因となります。

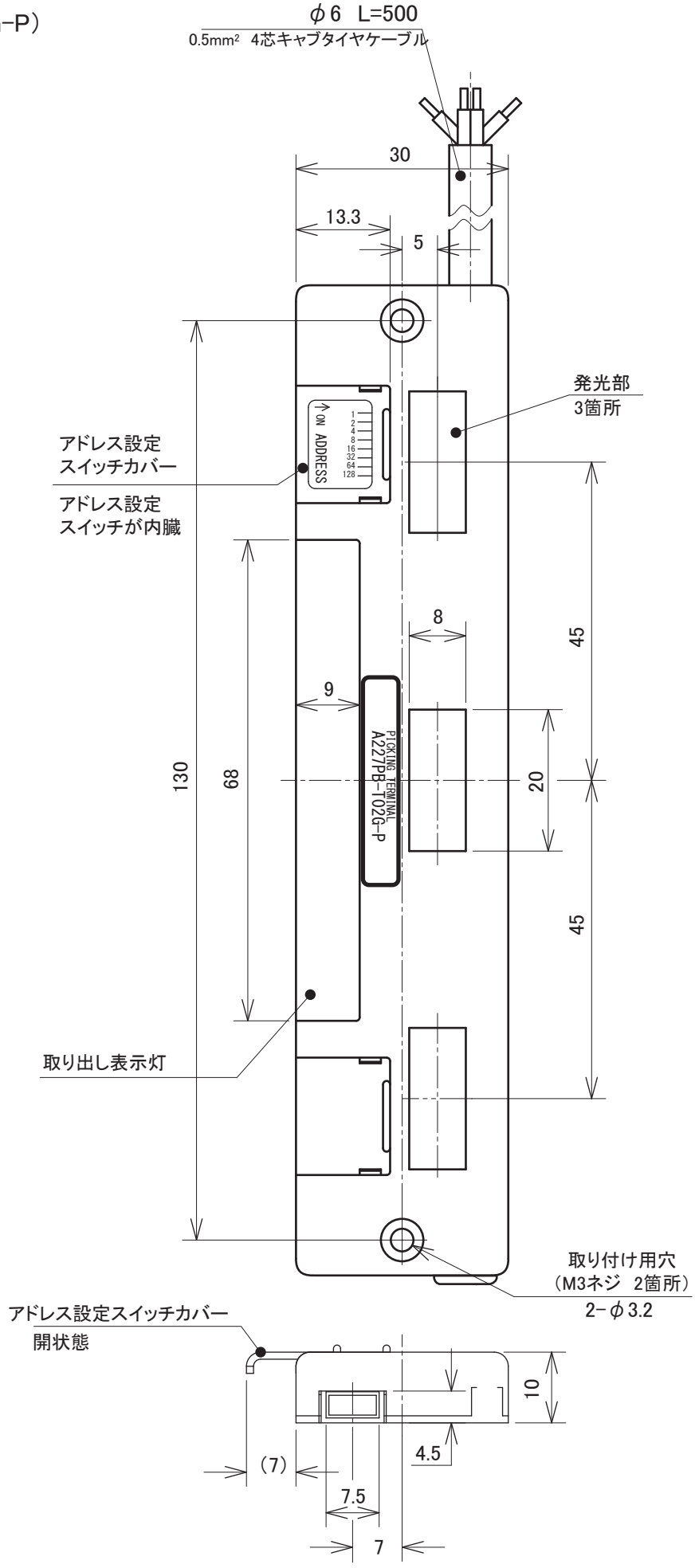


【外形寸法】

単位：mm

発光側ターミナル（A227PB-T02G-P）



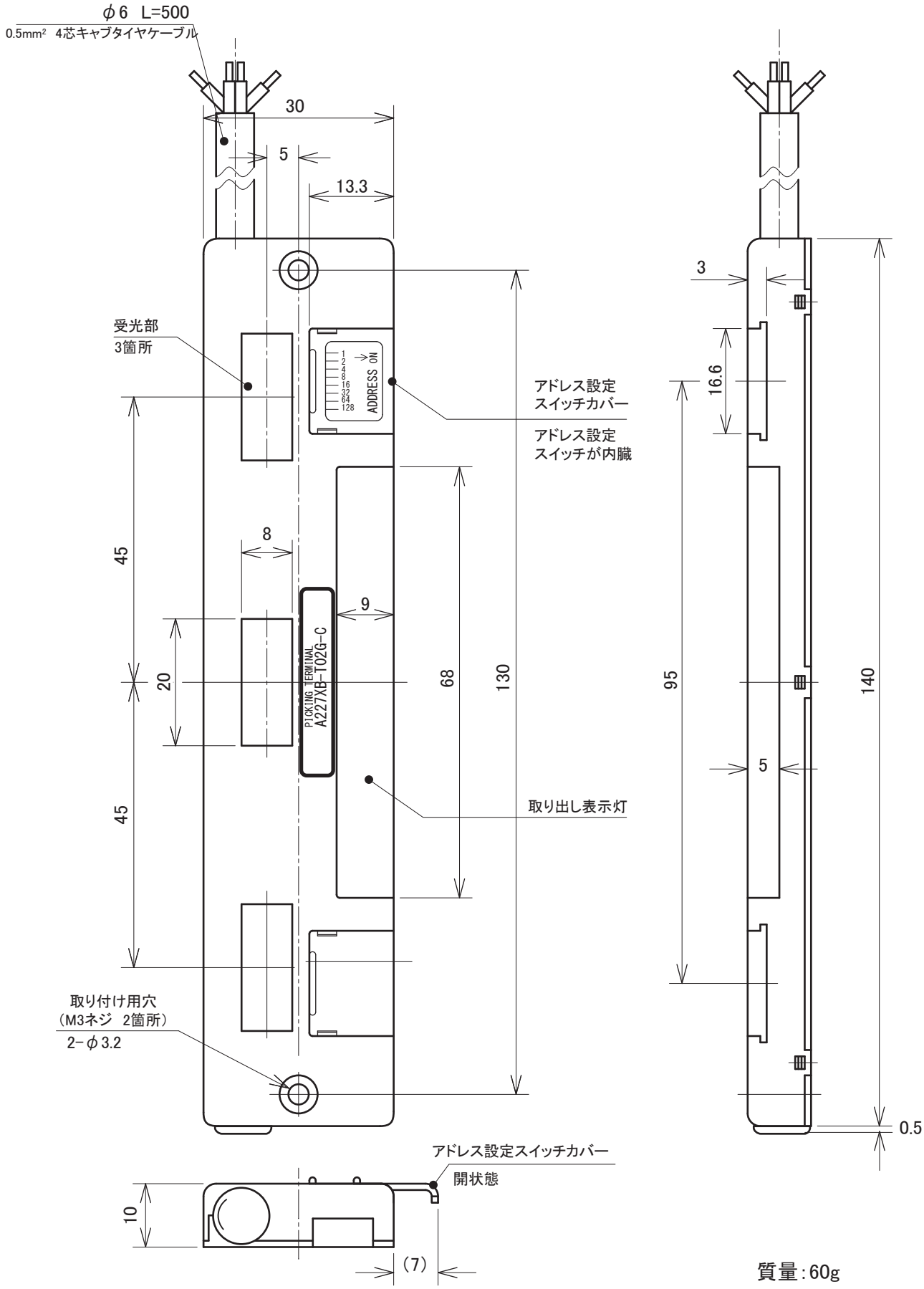


質量：60g

【外形寸法】

単位：mm

受光側ターミナル（A227XB-T02G-C）



質量：60g

【連絡先】

Anywire 株式会社エニイワイヤ

本　　社：〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1 TEL:075-956-1611(代) / FAX:075-956-1613
西日本営業所：〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1 TEL:075-956-4911 / FAX:075-956-1613
東日本営業所：〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町47(新広栄ビル6F) TEL:03-5209-5711 / FAX:03-5209-5713
中部営業所：〒461-0048 愛知県名古屋市東区矢田南5-1-14 TEL:052-723-4611 / FAX:052-723-4683
九州営業所：〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目15番2号(第6明星ビル 7F) TEL:092-724-3711 / FAX:092-724-3713

サポートダイヤル：TEL 075-952-8077

Printed in Japan2015　UMA-11742A